

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月~9月) の管理運営状況)
年間 (4月~3月)

施設名	秋川溪谷 戸倉体験研修センター	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	312	163	52.2%	
	延べ利用者数 (人)	25,823	17,408	67.4%	
	事業開 催回数	必須事業：宿泊 (回)	60	52	86.7%
		自主事業：体験 (回)	55	36	65.5%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	26,500,000	13,250,000	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	9,666,000	7,621,200	78.8%
		自主事業(体験飲食等)収入 (円)	11,942,000	9,903,796	82.9%
		その他の収入 (円)	0	59,024	皆増
	収入計 (円) …①		48,108,000	30,834,020	64.1%
	支出	人件費 (円)	29,246,737	16,229,993	55.5%
		維持管理経費 (円)	12,109,242	6,049,389	50.0%
		自主事業関係経費 (円)	人件費に含む		-%
		その他の支出 (円)	4,073,021	3,700,100	90.8%
	支出計 (円) …②		45,429,000	25,979,482	57.2%
	収支 (①-②) (円) …③		2,679,000	4,854,538	181.2%
諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%	
総収支 (③-④) (円)		2,679,000	4,854,538	181.2%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数：163日 利用者数：13,848人 (見学等利用者数：3,560人) 延べ利用者数：17,408人</p> <p>※令和6年度は臨時休館日なしのため見込みどおりの通常営業を実施</p>	<p>【事業の実施状況について】 利用者数は上半期見込に対し726人、前期実績に対し1,347人の増加となった。(見学等を除く) 宿泊事業については、近年発生していたキャンセルも減少し、団体利用で企業研修、武道等の合宿で利用者が増加した。</p>	<p>【収支状況について】 (収入) 年間計画に対し利用料金収入は78.8%、自主事業収入は宿泊者の食事利用も増加したことから82.9%となった。</p> <p>(支出) 長引く原材料仕入れの高騰が厳しいが、水道光熱費、委託費など企業努力により経費削減に努めた。</p>
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 臨時休館日もなく、安定した施設の運営が行えている。 上半期の延べ利用者数は、昨年度に引き続き過去最高を更新しており、大変評価できる。</p>	<p>【事業の実施状況について】 獣害の影響により野外活動事業が利用者から敬遠されてしまっていることは、安全上やむを得ない点である。 一方で、万が一に備えて野外救</p>	<p>【収支状況について】 利用料金収入及び自主事業収入は、上半期時点で年間計画の約8割となっており、順調に推移している。 下半期も引き続き収入の増加</p>
--	--	--

	命講習に参加するなど、安全面の配慮がされており、評価できる。	及び歳出の削減に努めていただきたい。
--	--------------------------------	--------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	直接の振り返り等	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13-15人 人員配置計画、実地、出勤簿	14人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	62% 人員配置計画	62% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を守るための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>令和6年度上半期は利用者の更なる拡充と顧客満足度向上のため、スタッフの社員教育及び施設管理運営に伴うリスクマネジメントを徹底することを意識しながら営業した。また、前期に引き続き、衛生作業の徹底、体調管理に十分に注意し営業体制に支障をきたさないようお客様を受け入れた。</p> <p>上半期の利用者数について、体験及び研修は見込3,610人に対し、実績3,784人で174人増加した。飲食は見込8,142人に対し、実績8,640人で498人増加した。宿泊は見込1,370人に対し実績1,424人で54人増加し、展示室の見学とジオ情報室の視察及び見学などを合わせた結果、延べ17,408人となり、上半期における部門別年間利用者は過去一番の利用者数となった。</p> <p>売上高については、各部門合計で見込26,257千円に対し、実績30,774千円で4,517千円の増収となった。宿泊の売上高は見込4,600千円に対し、実績6,858千円で2,258千円の増収となったが、夏季繁忙期の8月末に発生した台風11号の影響により2団体の予約キャンセルがあり売上減少となった。飲食収入は見込6,456千円に対し、実績9,074千円となり2,618千円の増収となった。</p> <p>また、自然環境に位置する場所で営業しているため、近年増加している獣害の影響により野外活動事業などは、利用者に敬遠されているが、施設を管理運営する上で国際基準でもある野外救命の講習にも参加し、スタッフの意識向上に努めた。今後も安全・安心・柔軟さを大切にし、行政との連携、地域と協力することで、顧客満足度向上に努めるよう企業努力していく。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>顧客満足度向上の取組を図り、上半期の利用者数が2年連続で過去最高を更新しており、指定管理者として施設運営が適切に行えている。収支においても企業努力の積み重ねにより、上半期の実績額が見込額を上回っており、好調に推移している。</p> <p>下半期に向け、引き続き利用者のニーズを捉え、顧客満足度向上の取組を図るとともに、健全な事業運営に努めていただきたい。</p>